

		3週	機械製図	補助投影図をえがける 断面図をえがける
		4週	機械製図	寸法記入が正しくできる
		5週	機械製図	寸法公差と幾何公差を理解する
		6週	機械製図	はめあいと加工記号を理解する 軸の種類と用途を理解し、適用できる
		7週	機械製図	機械要素（ねじ、ボルト・ナット）について理解する 金属材料、非金属材料、複合材料、機能性材料の性質 と用途を説明できる
		8週	電気製図	電気接続図の概要がわかる
	4thQ	9週	電気製図	基本的な電気接続図と図記号が読み書きできる
		10週	電気製図	シーケンス制御の概要と利用場面がわかる
		11週	電気製図	電磁リレー、PLCの歴史や動作、図記号がわかる
		12週	電気製図	ボタンの種類とその動作及び図記号がわかる
		13週	電気製図	タイマーの種類とその動作及び図記号がわかる
		14週	電気製図	自己保持回路とその動作及び回路図がわかる
		15週	電気製図	自己保持回路を使った簡単なシーケンス回路を設計で きる
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	機械系分野	製図	図面の役割と種類を適用できる。	3	前5,前6,前7
				製図用具を正しく使うことができる。	3	前1
				線の種類と用途を説明できる。	3	前1
				物体の投影図を正確にかくことができる。	3	前4
				製作図の書き方を理解し、製作図を作成することができる。	3	前15
				公差と表面性状の意味を理解し、図示することができる。	3	後5
				部品のスケッチ図を書くことができる。	3	前5,前6,前7
				CADシステムの役割と基本機能を理解し、利用できる。	3	前15
				ボルト・ナット、軸継手、軸受、歯車などの機械要素の図面を作成できる。	3	後7
				歯車減速装置、手巻きウインチ、渦巻きポンプ、ねじジャッキなどを題材に、その主要部の設計および製図ができる。	3	後7
			機械設計	標準規格の意義を説明できる。	3	後2
				標準規格を機械設計に適用できる。	3	後2
				ねじ、ボルト・ナットの種類、特徴、用途、規格を理解し、適用できる。	3	後7
				軸の種類と用途を理解し、適用できる。	3	後6
				滑り軸受の構造と種類を説明できる。	3	後6
				歯車の種類、各部の名称、歯型曲線、歯の大きさの表し方を説明できる。	3	前3
				リンク装置の機構を理解し、その運動を説明できる。	3	前14
			材料	機械材料に求められる性質を説明できる。	3	前14
				金属材料、非金属材料、複合材料、機能性材料の性質と用途を説明できる。	3	後7

評価割合

	試験	課題	演習	合計
総合評価割合	40	40	20	100
基礎的能力	0	0	0	0
専門的能力	40	40	20	100
分野横断的能力	0	0	0	0